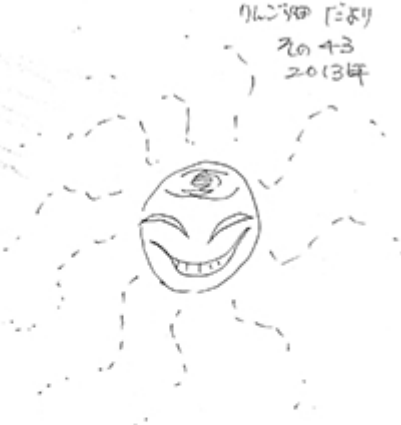
りんご畑だより
その43
2013年

一年がめぐって
また無事にお会いできました！
早生種のとれたてを お届けします。

シナノレッド

ご案内のおたよりに描いた
ジェットコースター龍は
この二日ばかりで一気に
夏の最高値に駆けより、
ここ信州の太陽も、おなじみの
右のような顔になりました。
皆様、どうぞ身体からの声に
耳傾けて暑さを乗りこなして
下さいますよう。
うちの畑の初物が
その一助となれますように。
(8/6 記)



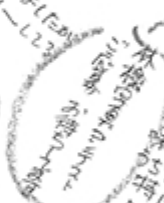
シナノレッドは
皆、まだ若木です。
今年の寒害は、背の低い
根も浅い、若木には
特に苛酷だったのか、
弱った果実が小さ目に
なってしまいました。
来年は、もう少し中学生っぽく
なりますように。

熟すと味や香りが、ポンと
一段上がるので、ぎりぎりまで
待って収穫しますが、熟し
過ぎると、内部が褐変して
しかも、外から気づかない
時があります。そのような
ものが混じっていたら
どうぞ、できるだけ早く
ご連絡下さいませ。
冷蔵でお送りしますので
どうぞ冷蔵庫に
入れてやって下さいまし

コミック「とりぱん」の
作者様を信奉中

園主の愛読書「とりぱん」を
見習い、ヒヨドリ、カラス、雀の
食べ残しも口金開けて
お立ちいるシーンを見て
本当かいな？と思ってましたが
今年初めてハーハーしている
ヒヨドリを目撃。

5月の摘花から
31き続き6月、7月、8月に
入るまでの摘果、そして
収穫時の袋での選果、
箱詰めの時の見直し選果に至るまで
「美味しいはず」の実を外観から
選び抜いて来ました。
でも、見事に、外観ちがいでありえしうる、
輸送中の打ちみの場合もありますので



注文を
「集つめ」
同じ日時で、収穫期間の
来て、収穫が近づいて
描いて下さる園が
多いのですが、
時にかかわる」という説もあるので
うまでは、ほとんど、やりません。
時に早生種は、月遅れ分、多少の
時期のあるのと、
色むらは仕方ない下さい。

今回のおしゃべり
〈出荷作業場の風仕度〉
パタパタ

今春、気生きは例年より早く、
蕾も早くきざしていたのに、それからが
寒く、春はフリーズ状態で足踏み。
三度ほど霜に遭い、すべて見つめ
られた様子です。(笑)
強いくんだぜいが、やり直しを
異常に早く来ました。
そのせいか、収穫も少し早まる
様子で、五回しに行った
シナノレッドの畑では、
「もう穫らなきゃ」状態。

ふじの出荷が終わったら
幸せなサンルームに変身
している作業場。
屋根の上には「よしず」
下には「シルバーシート」
壁面すべてに「よしず」シートで
武装しまくって、作業場に
戻しました。

＊注「五回し」
果実に日光が直接当たらない
きれいに色がないので
袋を取ったり、果実を
回したりします。
一個ごとにこんなことを
してるなんて、自分に
なるまでは、夢にも
思いませんでした。

善積農園
TEL 0265(83)1674
〒399-4301長野県上伊那郡宮田村3180-4
ホームページアドレス：www.yoshizumi-noen.com

何か不都合なことがあれば、どうぞできるだけ早くご連絡下さいませ